

教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理（県議会議案「沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例」に対する意見）

学校人事課

1 概要

平成30年第3回沖縄県議会に知事が提出した議案「沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例」に係る、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見聴取に対する回答について、教育委員会会議を開催する時間的余裕がなかったことから、平成30年2月6日に「沖縄県教育委員会の議決事項及び教育長に委任する事項等に関する規則」第7条第1項に基づき、教育長による臨時代理により回答した。

2 「沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例」案の概要

「沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例」案は、県立高等学校、県立特別支援学校及び県立中学校の職員の定数並びに市町村立小学校及び中学校の職員の定数を改正する議案。

【改正案の内容】

沖縄県学校職員定数条例（昭和47年沖縄県条例第52号）の一部を次のように改正する。

第2条中「4,112人」を「4,099人」に、「1,848人」を「1,895人」に、「34人」を「42人」に、「9,766人」を「10,058人」に、「15,760人」を「16,094人」に改める。

※施行日 平成30年4月1日

【参考】

教職員定数算定の基礎

「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」
 「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律施行令」
 「公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」
 「公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律施行令」



児童・生徒の
学級数等で算定

《平成30年度教職員条例定数》

区 分	H30定数	H29定数	対前年度	増減の主な理由
1 市町村立小・中学校	10,058	9,766	292	学級数の増による
2 県立中学校	42	34	8	学級数の増による
3 県立高等学校	4,099	4,112	-13	生徒数（収容定員）の減による
4 県立特別支援学校	1,895	1,848	47	幼児児童生徒数の増による
合 計	16,094	15,760	334	

3 臨時代理した意見の内容

議案「沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例」は、児童生徒数の増減等に伴い、毎年度、学校職員定数を改めるものであることから、異議がない旨を回答した。